



・保有施設の現状

境川地区は14施設(21棟)、延床面積13,538.95㎡(市全体の延床面積の6.1%)と施設数と建物棟数が最も少なく、住民一人当たり延床面積は2.89㎡/人と3番目に少なくなっています。(表3-7)

保有施設の用途別内訳を見ると、小学校(1校)の割合が39.1%と最も大きく、体育施設(1施設)の14.3%、集会所(1施設)の11.8%を合わせて延床面積の65.2%を占めています。

大規模改修を検討する目安となる築30年以上経過した建物の施設延床面積の割合は35.8%と2番目に低くなっていますが、庁舎、集会所、図書館、市営住宅、その他施設では100%となっています。

施設維持管理コストは67,921千円と市全体の4.3%を占めており、一人当たりで見ると14.5千円/人と最も低くなっています。

施設用途類型	施設延床面積(A)			築30年を経過した建物(B)		施設維持管理コスト		
	延床面積	住民一人当たり	構成比	延床面積	構成比(B÷A)	合計	住民一人当たり	構成比
庁舎	1,436.00㎡	0.31㎡/人	10.6%	1,436.00㎡	100.0%	9,920千円	2.1千円	14.6%
消防・防災施設	460.00㎡	0.10㎡/人	3.4%	221.00㎡	48.0%	5,547千円	1.2千円	8.2%
小学校	5,295.00㎡	1.13㎡/人	39.1%	-	-	12,261千円	2.6千円	18.1%
集会所	1,599.45㎡	0.34㎡/人	11.8%	1,599.45㎡	100.0%	8,520千円	1.8千円	12.5%
図書館	16.50㎡	0.00㎡/人	0.1%	16.50㎡	100.0%	745千円	0.2千円	1.1%
体育施設	1,941.63㎡	0.41㎡/人	14.3%	138.00㎡	7.1%	8,730千円	1.9千円	12.9%
市営住宅	1,001.60㎡	0.21㎡/人	7.4%	1,001.60㎡	100.0%	911千円	0.2千円	1.3%
児童館	418.80㎡	0.09㎡/人	3.1%	-	-	14,145千円	3.0千円	20.8%
商業・観光施設	187.94㎡	0.04㎡/人	1.4%	-	-	100千円	0.0千円	0.1%
保健・衛生施設	742.58㎡	0.16㎡/人	5.5%	-	-	7,004千円	1.5千円	10.3%
その他施設	439.45㎡	0.09㎡/人	3.3%	439.45㎡	100.0%	38千円	0.0千円	0.1%
合計	13,538.95㎡	2.89㎡/人	100.0%	4,852.00㎡	35.8%	67,921千円	14.5千円	100.0%

表 3-7 境川地区の施設用途類型別の状況

・人口動態

境川地区は、2番目に少ない4,687人を有しており、将来人口推計から平成37年度に総人口が4,185人（502人減、-10.7%）、平成52年度には3,582人（1,105人減、-23.6%）となり、年少人口が349人（307人減、-46.8%）、高齢者人口が1,418人（188人増、+15.3%）となることから、人口減少と高齢人口の増加が見込まれる地区となります。（図3-14）

このため、今ある施設13,538.95㎡（住民一人当たり2.89㎡/人）を全て保有し続けると、住民一人当たり延床面積は平成37年度に3.24㎡（1.12倍）、平成52年度に3.78㎡（1.31倍）へと推移していきます。（図3-15）



図 3-14 年齢階級別の人口推移

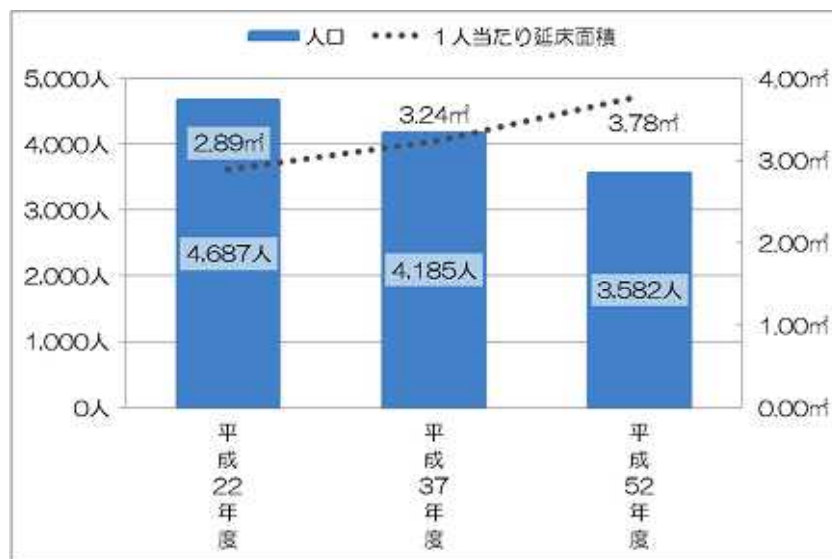


図 3-15 人口推移と住民一人当たり延床面積